

# 樽前山

## 1 概況

火山活動はやや活発な状態が続いています。

地震活動は比較的落ち着いた状態で経過しました。A 火口および E 火口の噴煙量はやや多い状態が続いています。

## 2 地震活動の状況

火山性地震は上旬に 40 回程度観測されましたが、中旬以降は 1 日あたり 0~3 回と少なくなり静穏に経過しました。震源はこれまでと変わりなく、山頂火口原の浅部(海拔付近)に分布しています。火山性微動は観測されませんでした。

月別地震・微動回数(C点)

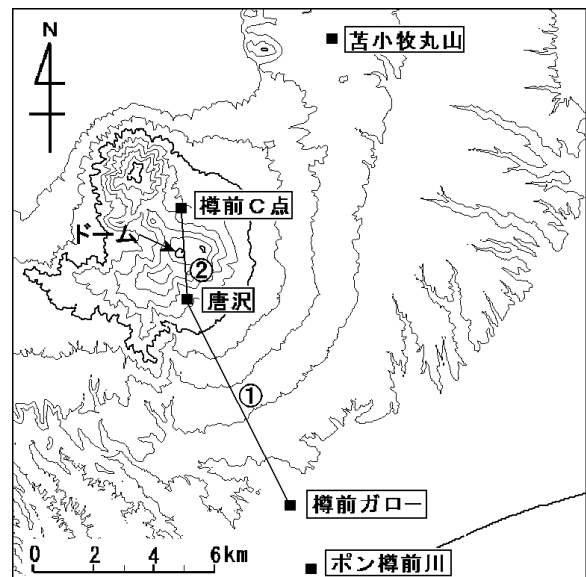
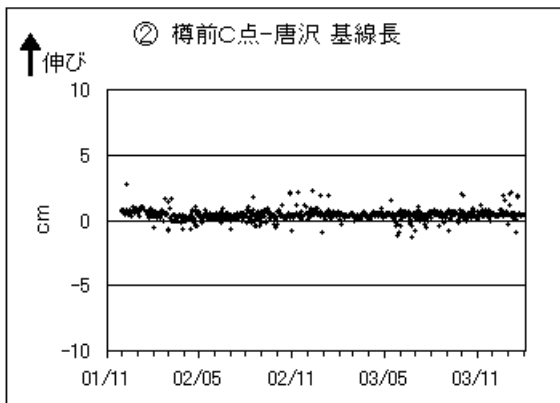
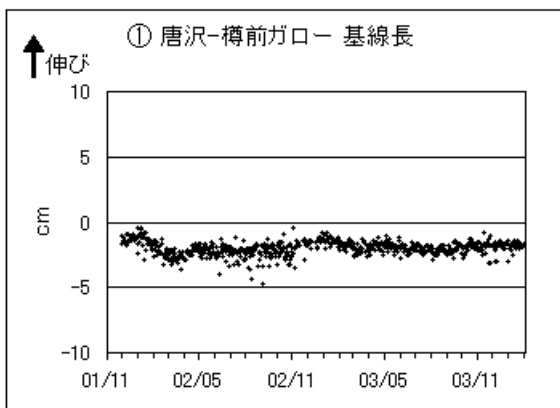
2003~2004年	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
地震回数	64	51	90	60	38	66	54	73	113	151	283	58
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 3 噴煙活動の状況

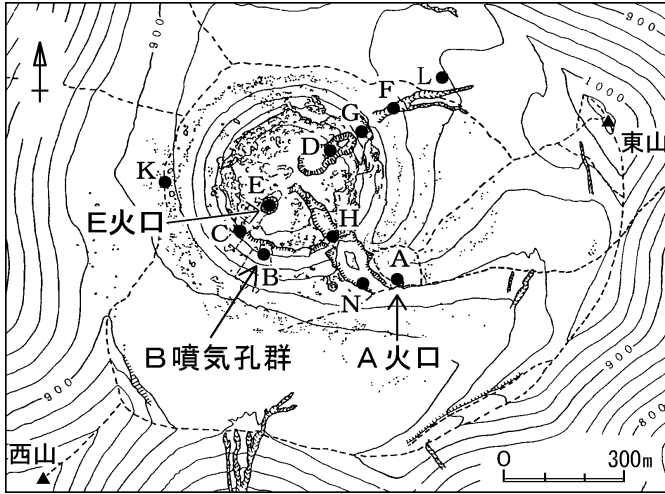
A 火口および E 火口で噴煙量のやや多い状態が続いています。B 噴気孔群では噴煙量が減少し、高感度カメラで夜間明るく見える現象は、昨年 10 月 19 日以降観測されていません。

## 4 地殻変動の状況

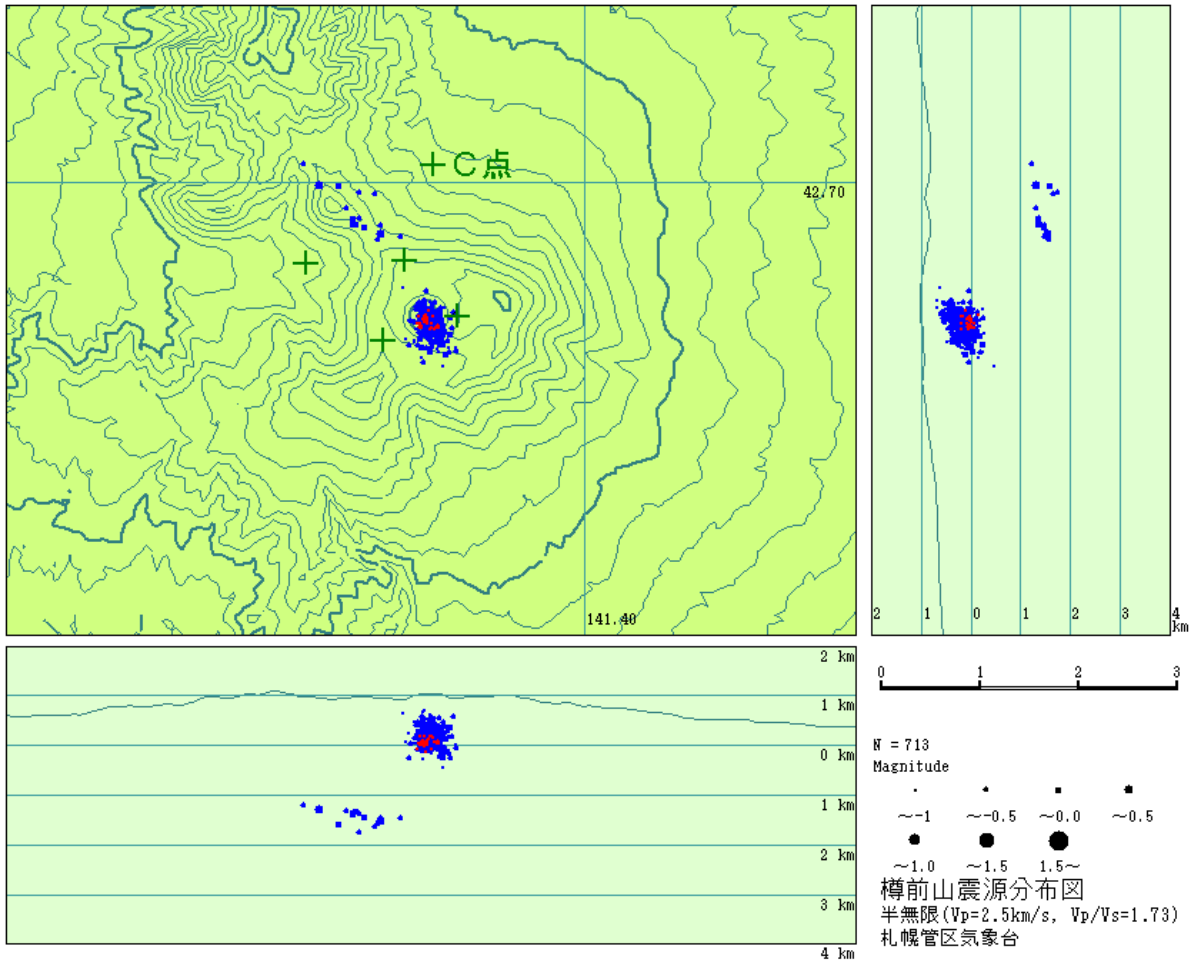
GPS 観測では、火山活動に関連すると考えられる変動は認められません。



樽前山基線長変化  
(2001年11月14日~2004年1月31日)



樽前山山頂ドーム周辺図  
(A~N: 調査観測ポイント)



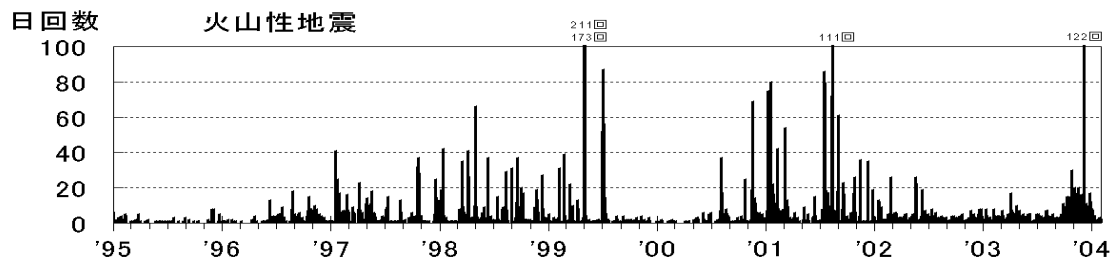
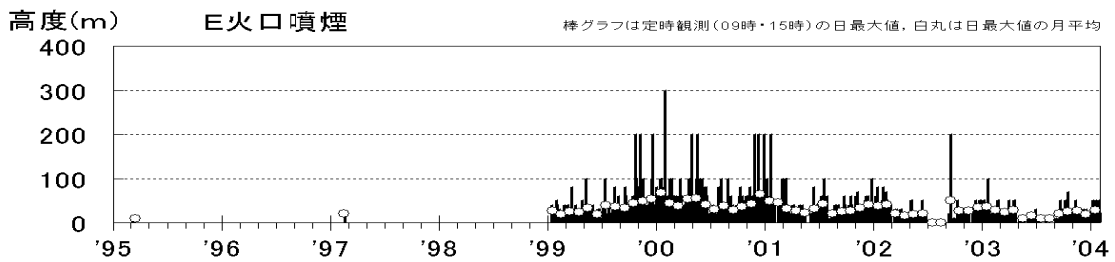
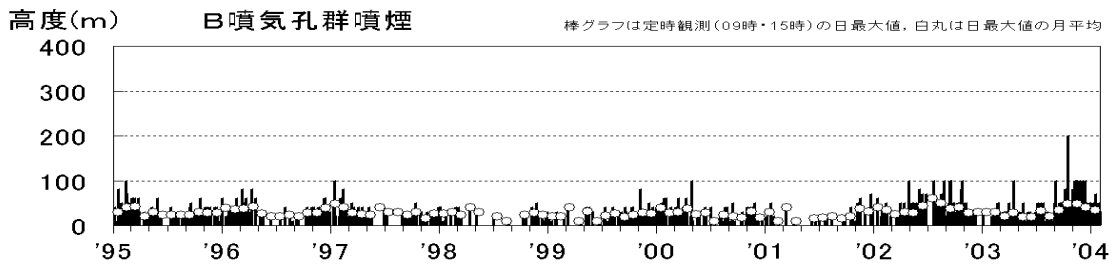
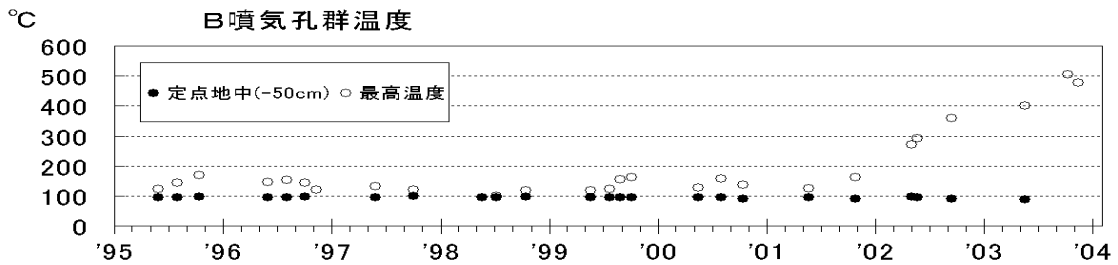
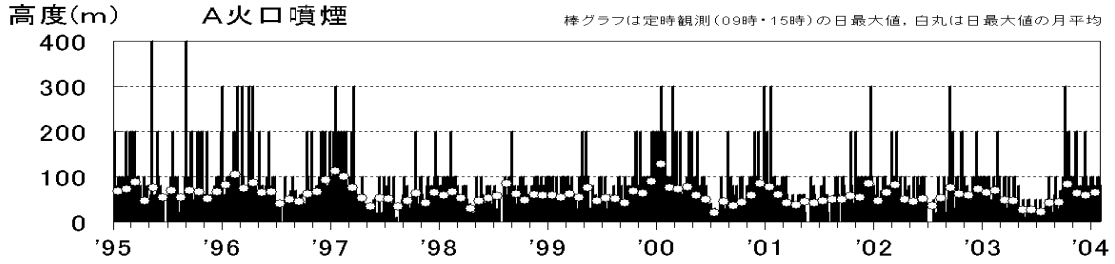
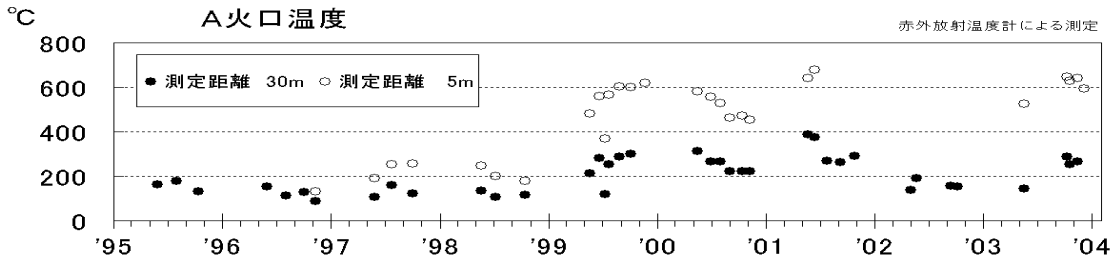
樽前山震源分布図

+ 印は地震観測点

震源表示 赤: 2004年1月1日~1月31日(今期間)

青: 2003年1月1日~2003年12月31日(前期間までの1年間)

過去の震源はほとんどが山頂火口原直下の浅部(海拔付近)に集中しており、今期間の活動もこの領域内で発生しています。ドームの北西約1.5km付近に見られる震源は十勝沖地震後の9月28~29日に一時的に発生した地震です。



樽前山火山活動経過図(日別、1995年1月1日~2004年1月31日)